

### 1-9 環境基準及び指針値が設定されていない8物質の月平均値推移

環境基準及び指針値が設定されていない8物質を測定している県測定地点の月平均値について、図1-8に示した。地点、物質により濃度が高くなる月は異なり一定の傾向は見られなかったが、他地点より高い濃度を示すことがあった地点は、次の4地点であった。市原岩崎西は酸化エチレン、クロム、塩化メチルの濃度が他地点より高い値を示す月があった。袖ヶ浦市長浦はアセトアルデヒド、ホルムアルデヒド、ベリリウム濃度が他地点に比べ高い値を示す月があった。君津市久保はベンゾ[a]ピレン、ホルムアルデヒドの濃度が他地点に比べ高い値を示す月があった。館山市亀ヶ原はトルエンが他地点に比べ非常に高い濃度を示す月があった。

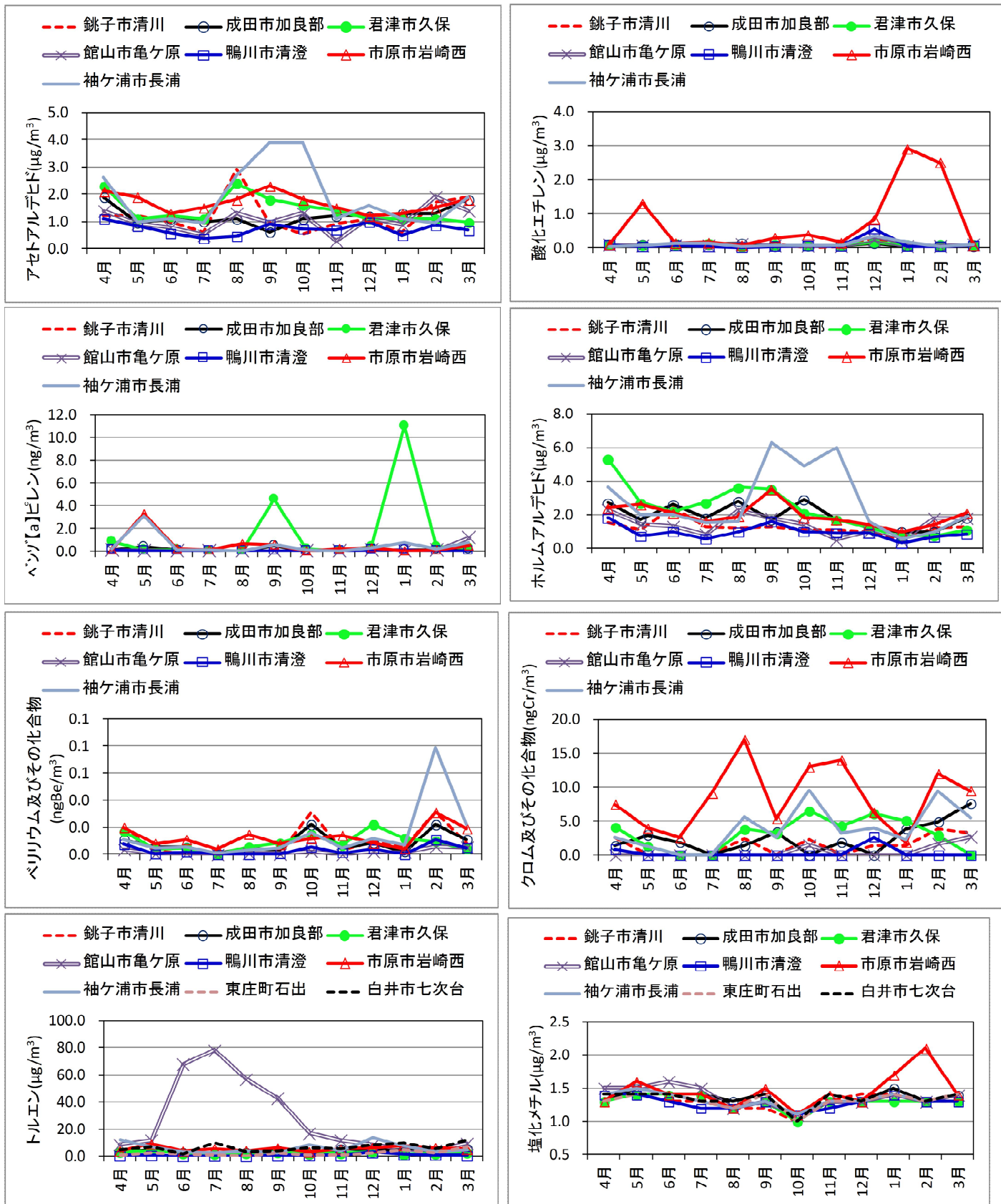


図1-8 環境基準及び指針値が設定されていない8物質の月推移